

海東小学校だより

第10号
令和7年3月12日
宇城市立海東小学校
発行 校長 中村

授業参観・教育講演会・PTA総会・学級懇談 たいへんお世話になりました

2月28日（金）に、今年度最後の授業参観・教育講演会・PTA総会・学級懇談会を実施しました。教育講演会に保護者の皆様と教職員が一緒に参加できるように設定しましたので、あわただしい日程になってしまいましたが、多数参加いただき、ありがとうございました。

◇ 授業参観 ◇

年度末の授業参観であるため、学年のまとめをしたり、1年間の振り返りをしたりする内容の学習が多かったようでしたが、この1年間の成長した姿をお見せすることができたのではないかと思います。1年間の学びを発表したり感謝の気持ちをお伝えしたりする場面があったと思います。発表時刻に応じて教室を移動いただいたり、発表に際して声援をいただいたり、ご協力いただきありがとうございます。



1年生の様子



2年生の様子



3年生の様子



4年生の様子



5年生の様子



6年生の様子

◇ 教育講演会 ◇

サポートクリエイターの松本ゆうこ様をお迎えし、「社会の中で笑って生きる」という演題でご講演いただきました。松本様は、7年程前まで小学校教諭をされていた経験とご自分の3名のお子様を育ててこられた経験から、子ども達が社会の中で笑って生きていくために大切なことを、具体的な事例を交えられあたたかい言葉で分かりやすくお話しいただきました。講演後の保護者の皆様からの感想（抜粋）をいくつか紹介します。



- 何かができるようになると、期待が大きくなり、少し厳しくなる時もあります。期待すること、比べることは悪いわけではないとおっしゃっていて、でも「期待しすぎる」のはいけない、比べすぎると良くないと言われていたことが共感できました。
- 無理せずに子どものペースに合わせて「いつかできるようになる」と少し考えをかえて教えるといいと感じました。
- 先生のお話を聞いて、本当にそうだな…と思うことばかりでした。子ども一人一人同じではないこと、相手を知り受け入れること、いろんな個があることを子ども達に伝えていけたら、もっと生きやすい居場所になるだろうと思いました。
- 日々子ども達と向き合い、どうにかなる大丈夫と思い、楽しんで子育てしていきたいと思いました。
- 先生のご講話を聞かせていただく中で、私自身重なる部分もあり、私の中でどう関わりをすべきだったのか、どういうところが欠けていたのか等、学ばせていただきました。同時に今までの肩の荷が軽くなりました。
- 私は心の中で「こうせなん ああせなん」と比べてしまう。比べるのをやめようと思った。
- ひとりひとり違って当たり前。その中で、その子に合ったトリセツを作り、そのひとつひとつの特性に応じて生活ができるよう、これから努めていこうと思いました。そして、幸せホルモンをたくさん出していきます。これからもがんばる原動力となりました。
- 子ども達にも愛してるよ！大好き！等伝えていけたらと思いました。
- 親が笑顔でいなければ、子どもも不安になってしまう。いつかは巣立っていく我が子のため、笑顔で見守っていこうと思いました。

◇ P T A 総 会 ◇

教育講演会后に多目的室でPTA総会が行われました。令和7年度のPTA役員が承認され、PTA会長の西村さん・副会長の中村さんに感謝状が贈られました。また、地区割りや稲・生姜の栽培について協議されました。令和7年度のPTA役員は以下の通りです。

- 会 長：竹村宜隆さん ○副会長：前田健史郎さん、吉澤勝博さん、杉本真樹さん
 - 書 記：岩上洋平さん ○顧問：西村恵美さん ○監 事：岩見由美子さん、藤岡彩さん
 - 企画文化委員長：中田智己さん ○体育委員長：岩見由美子さん
- （地区委員については、令和7年度の地区割りの検討後決定することになります）

◇ 学 級 懇 談 ◇

PTA総会終了後、学級懇談が行われました。1年間の取組と春休みに向けた話し合いができたと思います。また、次の学年委員についても話し合いいただきました。お世話になりました。

- 学年委員長：鎌本嗣美さん
- 新2年：杉本みどりさん、堺亜美さん ○新3年：西村悠希さん、吉川雄樹さん
- 新4年：海井紗矢香さん、海井幸裕さん ○新5年：岩村祥穂さん、中村幸子さん